

Rotary International District 2530 ガバナー月信2022年／5月号

# G

# GOVERNOR'S

5  
vol.11

Monthly Letter



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために



国宝「白水阿弥陀堂」  
(内郷まちづくり市民会議 佐藤 佳弘氏提供)

## CONTENTS ガバナー月信 2022年5月号

ガバナーメッセージ……………2	2021-22年度東北多地区合同青少年交換 スプリングキャンプ……………6	ロータリー奉仕デー……………12
会員増強・ロータリー情報委員会セミナー 開催報告……………3	これからの中央分区分を担う新ロータリアン 新会員研修で学ぶ……………8	新会員紹介……………13
社会・国際奉仕委員会セミナー……………4	県南分区分インターシティーミーティング 開催報告……………9	「ウクライナにおける人道的危機に対応するための 災害救援基金(ウクライナ支援)」の現況……………13
2022-23年度ロータリー財団地区補助金 申請書評価会開催報告……………5	県北第一分区分「新会員オリエンテーション」 開催報告……………5	3月会員報告……………14
	中学生のインターンシップ事業……………10	

国際ロータリー第2530地区 2021-22年度 ガバナー 志賀 利彦

■ガバナー事務局 〒971-8185 福島県いわき市泉町5丁目10-6

TEL 0246-88-7940 FAX 0246-88-7939 E-mail : 21-22shiga@ri2530.com

## ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2530地区  
2021-22年度ガバナー

**志賀利彦**

5月は、若い人々の育成を支援するすべてのロータリーの活動に焦点を当てる『青少年奉仕月間』です。ロータリークラブは、この月間中、クラブの広報等資料に『各ロータリアンは青少年の模範』のスロガンを利用するよう奨励されております。

第2530地区青少年交換委員会のご尽力で、コロナ禍で2年間延期になっておりました東北多地区合同青少年交換スプリングキャンプ・4地区5県合同の事業が、3月25日から27日の三日間、母畑温泉八幡屋を会場として開催されました。2022-23年度派遣予定の学生諸君8名とROTEXが参加し、極めて有意義な、熱誠溢れる素晴らしい三日間となりました。関係各位のご努力、ご高配に敬意を表する次第です。

3月12日には、会長エレクト研修セミナー（PETS）が開催されました。このセミナーと5月の『地区研修・協議会』に出席することは、クラブ会長になるための必須要件です。ジェニファー・ジョーンズRI会長エレクトの次世代のテーマは『イマジン・ロータリー』です。佐藤正道ガバナーエレクトが立案された地区の方針をよく理解した上で、それぞれの会長がクラブの運営の適切な目標を立て、クラブ会長として大いに実力を発揮してくれることを期待しております。PETSは、通常であれば一泊二日の日程で一堂に会して開催すべきですが、遺憾ながらコロナ問題未だ収束せず、止むを得ず昨年に引き続き、Zoomによ

る開催となりました。

3月28日には、会員増強・ロータリー情報委員会主催によるセミナーが、オンラインにて開催されました。講師の田中久夫先生は、高崎RCの会長年度に驚異的な年間51名純増を実現され、2017-18年度に第2840地区ガバナーを務められた方です。会員増強とロータリー発展の心構え・戦略について素晴らしいご講演・ご指導をいただき、受講者の皆さんは会員増強のみならず、ロータリーの発展・改革・改善に関する実践的戦略を学んだことと存じます。

4月9日には、県南分区インターシティミーティングが、コロナ問題を考慮し、対面とZoomのハイブリッドで開催されました。『森は海の恋人』と題した畠山重篤先生の基調講演や『リーダーズスピーチ・クラブ活動と環境保全』をキーワードにした各クラブ会長の報告も大変含蓄があり印象深いものでした。県南分区金田ガバナー補佐をはじめ準備に当たられた皆様に感謝いたします。

昨年9月、ロータリー奉仕デーとして、宮城・福島・茨城の海岸線を結んで、3県一斉に合同の海岸清掃を実施することを決定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため残念ながら、中止せざるをえなくなりました。4月17日に規模を縮小し、いわき分区のロータリー奉仕デーとして海岸清掃活動を実施致しました。いわき分区阿部ガバナー補佐をはじめ関係各位のお骨祈りを労い、困難な状況下再度のご尽力で実施に至ったことに謝意を表する次第です。

今年度も残りわずかとなりました。Each One Bring Oneです。心ある会員諸兄が、まず自分自身が新会員を一人勧誘する熱意を持ってこれから全力を傾注すれば、成果は期して待つべきものがあると信じています。コロナだからと消極的にならず、ご自身がまず力強く新会員一人獲得に動いてくれることを特にご期待申し上げます。



いわき市のサカナ  
各月12種の美味のご紹介  
5月：ウグイ

●ウグイは河口から溪流まで、棲み場所の範囲が広く、雑食性なので、川筋や季節によっても味が異なる。しかし、那珂川筋の産卵期のアイソは格別だ。寒のウグイの鮎煮も美味の部類だろう。

画：（公財）ふくしま海洋科学館・アクアマリン  
ふくしま 名誉館長 安部義孝（元いわき小名浜RC）

## 会員増強・ロータリー情報委員会セミナー開催報告 4月10日



会員増強・ロータリー情報  
委員会

委員長 江花 祥雄  
(猪苗代 RC)

### 「会員増強1年で51人増強」 本当に、あった話です。

会員増強・ロータリー情報委員会セミナーを4月10日に開催致しました。

コロナ禍の為YouTube同時配信を行って、セミナーに替えました、ユラックス熱海の300名定員の大会議室で委員会委員含む、総数20名でのリアル参加となりました。

2530地区の委員長会議の間で、会員増強を1年間で51名達成したクラブが日本に有るとの情報を掴みました。会長就任時、クラブの会員数が64名で、会長職離任時には115名になり、入会金一人10万円×51名で510万円を基金として毎年会員から別途年1万を徴収して、地域に様々な活動（資金含）を供与しているクラブがありました。そのクラブが、RI2840地区（群馬県）高崎RCです、今回セミナーの講演をお願いいたしました田中久夫先生は、正に会長在任中に51名の会員増強をされた方です、通常では考えられない桁違いの新入会員増強をどのようにして行ったかを知りたいと思い、セミナーの講師としてお越し頂くことになりました。田中先生のお話をお聞きした所、会員増強するには壁があり会長になって一番腐心したのが、会員増強だった言われました。田中先生は、会員増強関係の講演に行くようになって気づいた事柄が、各クラブにも共通している原因で、4つ有るとの事でした。

1番目は、シニア会員自らが自覚するべきことを正しく認識していない事、特に会長経

験者はクラブ運営に関しては卒業した気持ちになっている、「クラブに十分に協力してきたので、もういいだろう」という感覚が芽生えるがクラブはやめようとはしない、各種の寄付金やニコニコボックスへの出金は極めて消極的で若手には手本になっていない、新入会員のお手本になろうという思いを持った先輩会員ならば信頼はごく自然と厚くなり、世代を超えて楽しい時間を共有できる。

2番目は、新入会員へのフォローが足りない事と、ロータリーへの理解を図る努力が足りないし、新入会員は遠くない将来に、その会員周りの人をRCに誘って来てくれる会員増強委員です。その反面彼らがクラブを退会する事により、他の人の入会の機会を失うこととなります、クラブに在籍することが有意義だと思える環境を作ることが重要です、新入会員を、お客様のようにおもてなしするのではなくロータリーを楽しんで好きになれるような教育を提供することが大切です。

3番目は、その年度の会長・幹事にやる気が無いこと。会員増強委員会を4年間勤めておりますが、会長・幹事の中には全く会員増強へ取組意欲の無い方がいらっしゃいます。増強は、会長・幹事へかかっています。

4番目は、女性会員を入れられないこと。全世界のロータリアンの内、女性会員の比率は、23.7% 日本は7.04%（2020/6）です。私が在籍する会津分区内にも、女性会員の入会を認めないクラブがあります、刻々と変化する時代の流れの中、どの様に対応ができるのか皆さんと考えましょう。

近くない将来に必ずクリアしなければならない事柄です。文末にて、次回機会がありましたら、その方策等を記します。

## 社会・国際奉仕委員会セミナー 4月16日



国際奉仕委員会

委員 中村 岳嗣  
(猪苗代 RC)

委員会では昨年9月予定のセミナーをこの4月16日に郡山ユラックス熱海の会場からオンラインで開催することができました。

委員会の第一の使命はクラブの社会奉仕・国際奉仕活動に役立つ情報の提供です。今年度は各小委員会で準備をして3名の講師にご講演をいただきました。



第一部では地区社会奉仕委員会（渡辺勝委員長・郡山北RC）主管により海洋プラスチックごみに関して2名の講師においでいただきました。

最初に「ふくしま海ごみ削減プロジェクトと海洋プラスチックごみについて」、講師はクアマリンふくしま統括学芸員・ふくしま海ごみ削減プロジェクト実行委員長岩田雅光氏です。世界中で年間800万tのプラスチックゴミが海に流出しており、放っておくと2050年には10億tになって魚の量（8億t）を越すという試算があります。海岸の19倍もの量が海中にあります。紫外線で細かくなりながらも分解しないマイクロプラスチックは有害物質を吸着し、海産物を経て人体に重大な悪影響をおよぼす懸念があります。人類全体の大問題です。岩田さんたちは、この問題を次世代に繰り越さずに今から解決はじめるために、「親の意識を変えるために子供と行うイベント」を開催されています。社会奉仕への熱意あふれる取り組みです。

お二人目は、福島中央テレビ東京支社長の



佐々木聡氏による「ふくしま海ごみ削減プロジェクト活動報告」です。「海ごみ抑制FUKUSHIMA宣言」のもと、ゴルフやマラソンの大型スポーツイベント

での啓発活動、地元スポーツ団体との連携、地区内インターアクトも多数参加の「スポゴミ選手権」参加等めざましい企画を成功させていらっしゃいます。クラブ単位の社会奉仕活動に大きな示唆をいただきました。

第二部は地区国際奉仕委員会（野地トヨ子委員長・二本松RC）による、独立行政法人国際協力機構二本松青年海外協力隊訓練所所長の田中宏幸氏に「日本から世界を変える」というテーマでお話ししていただきました。「魚を与えるのではなく、釣り方を教える」ことや興味深い話題が満載です。国際奉仕を職業としている方の貴重な情報に触れ、日本政府の国際協力の一端に触れました。クラブの国際奉仕活動に機構のHPから多くの情報が得られると思います。



セミナー終了後には、会場に参加したメンバーと講師で会場周辺のゴミ拾いをしました。情熱に満ちた3名の講師の皆さんと、約60名の地区会員にご参加をいただき委員会一同感謝を申し上げます。



## 2022-23年度ロータリー財団地区補助金申請書評価会開催報告



ロータリー財団委員会  
副委員長 林 克重  
(福島南 RC)

日時 2022年4月12日(火)  
13時30分～17時30分

場所 地区事務所

参加者 田久昌次郎財団委員長・大野順道補助金委員長・太田丈人補助金委員・佐藤周一郎補助金委員・菊池淳補助金委員・鈴木清友資金管理委員・林克重財団副委員長・オブザーバー中目公英次年度補助金委員(8名)

ロータリー財団地区補助金申請書評価について地区補助金委員会委員を中心に31RC地区補助金申請書の内容確認と評価を行った。

確認・評価の主な項目は以下の通り

「補助金使用目的と用途明確性」・「プロジェ

クトの新規性」「ロータリアン参加計画状況」「利害の対立」「協力団体との関連」「承認前の経費発生可能性」「補助金セミナー出席・MOU提出」「3年前の財団寄付額時基準にした補助金限度額」等

評価の仕組み

3月末までに提出された補助金申請書进行评估するために準備した<地区補助金申請書審査資料一覧><提出クラブ過去3年間の地区補助金プロジェクト状況><2022-23地区補助金概要><事前審査対応メモ><評価基準表>などの資料を用い、1チーム2名の委員が8クラブ程度を分担し評価を行い、最後に委員全員で評価結果の総括を実施した。

財団地区補助金申請をいただいたクラブの皆様ありがとうございました。

実施に向け今後ともよろしくお願います。



## 県北第一分区「新会員オリエンテーション」開催報告



県北第一分区  
ガバナー補佐 佐藤 宗弘  
(福島西 RC)

2022年4月2日(土)午後2時より、福島市「クーラクーリアンテ サンパレス」にて県北第一分区「新会員オリエンテーション」が開催され、ホストクラブを福島南ロータリークラブが務めました。当日はRID2530大橋廣治PG・平井義郎PGはじめ、新会員17名、クラブ役員30名の会場参加者を頂きました。

本年度はコロナ禍につき感染拡大防止策を徹底した上で、会場参加人数も制限を図りながらの運営で、一部内容を変更しながらの開催となりました。

第1部に「ロータリーの基本」というテーマでRID2530PG平井義郎様を講師として、第2部は講義を受けての感想やロータリークラブについて思うことなどを新会員の皆様全員から発表いただき、RID2530PG大橋廣治様より講評をいただきました。

入会時にロータリーについてどのような教育を受けたかでそれ以後のロータリーライフが大きく左右されると思います。本日のオリエンテーションを通してロータリーについても一度勉強する機会に恵まれ、ロータリーに関する知識が得られ、他クラブの会員との交流を深めることは出来ませんでした。有意義な時間となったことと思っております。

結びに、ホストクラブの福島南RCの皆様方と会場を提供いただきましたサンパレス様に感謝申し上げ報告とさせていただきます。



## 2021-22年度 東北多地区合同青少年交換スプリングキャンプ



青少年交換委員会  
委員長 原田 康博  
(いわき平東 RC)

コロナ禍により2年間延期になっておりましたが、3月25日(金)、26日(土)、27日(日)の3日間、母畑温泉の八幡屋を会場に3年目にしてようやく開催することが出来ました。前回のキャンプでは2520地区(宮城、岩手県)、2530地区(福島県)、2800地区(山形県)の3地区で行っていましたが今回は2540地区(秋田県)も参加していただき4地区合同となりました。

このスプリングキャンプは、数あるオリエンテーションの中でも最も重要なもので、派遣学生達にとっては最も大切な事を学ぶ場となっております。

オープニングセレモニーは、当地区の大木和彦青少年奉仕委員長の司会進行のもと、来賓挨拶に志賀利彦ガバナーより暖かい激励のお言葉をいただき、芳賀裕地区青少年担当相談役PGにはこのキャンプの意義などについての説明、留学してからの心構え等、そして激励の言葉をいただきました。その後各自の自己紹介が行われ、研修に入りました。



初日第一回目の研修は「良き親善大使になるために」という題目で行われました。講師は2800地区の大滝正博青少年交換・学友小委員長でROTEX(元派遣学生)であった経験を通して、派遣学生の在り方を切々と講演していただきました。

休憩の後、ROTEXによる「留学」シュミレー

ションの研修が行われ、交流会(夕食)後に、また研修というハードスケジュールでした。



二日目は、朝食後に当地区の渡辺浩子RIJYEM研修委員による「危機管理について」という、海外にて起こりうる危機に対応する為

の研修をしていただきました。その後休憩をはさみROTEXによる「ホストファミリーライフ」シュミレーション研修を行い昼食、休憩後にD2520地区の佐藤剛青少年交換(長期)委員長により「留学の心得」という題で、主に会話をするときには大事な心得、「大きな声で、笑顔絶やさず、はっきり相手を見て意思表示すること」の大切さを派遣学生達とROTEXの皆さんに流暢な英語を交えながら時には優しく、時には厳しく、時にはユーモアをもって語り



かける講演をいただき私たちロータリアンもすっかり聞き入ってしまいました。休憩をはさみROTEXによる「スクールライフ」シュミレーション、留学先の文化風習などについての研修が行われ夕食後には最終日の「派遣学生の決意表明」のための準備をROTEXの皆さんが明け方近くまで、指導をしていただきました。頭が下がります。

三日目は、いよいよ「派遣学生の決意表明」8名の派遣学生がそれぞれが5分間から10分間程度英語での決意表明をしました。派遣学生たちの発表は途切れがちになりながらも、笑顔で、大きな声で、一生懸命意思を伝えようとしているのが見て取れたので安堵しましたし、留学の第一歩を踏み出せたことを心強く感じました。

クロージングセレモニーでは当地区の佐藤正道ガバナーエレクトの講評と2800地区佐藤孝子ガバナーエレクトの講評、ROTEXの皆さん

からの感想・激励の言葉をいただき、スプリングキャンプは無事に終了することができました。

終わりに、今回会場を提供していただきました八幡屋さん、お手伝いいただいた石川ロータリークラブの皆さん、司会進行をして下さった大木和彦さん、講師を務めていただいた大滝正博さん、渡辺浩子さん、佐藤剛さん、青少年交換委員会の皆さん、そして後輩のために一生懸命、親身に指導・研修していただいたROTEXの皆さん、に感謝申し上げます。

参加者

- 2530地区 ロータリアン12名、ROTEX 7名、派遣学生 2名
- 2540地区 ロータリアン2名、派遣学生2名
- 2800地区 ロータリアン4名、ROTEX 3名、派遣学生 4名
- 2520地区 ロータリアン 1名



## これからの中央分区を担う新ロータリアン新会員研修で学ぶ 4月17日



中央分区

ガバナー補佐 鈴木美恵子

(福島グローバルRC)

中央分区では、4月17日(日)、ベルヴィ郡山館で「新会員研修」を実施した。講師は、長年、県北第一、第二分区の新会員研修を担当され、毎年、ロータリーの新情報を取り入れながら、分かりやすい講話をしてくださるといふ定評がある阿久津肇パストガバナーにお願いした。約一時間、パワーポイントを使い、「国際ロータリーの沿革と奉仕の理念」について、体系的で興味深いお話をいただいた。

そのあと、所属クラブが異なる新会員でグループを作り、先輩会員にファシリテーターをお願いし、「今日学んだこと」「これからやってみたい奉仕活動」というテーマで話し合いを行った。それぞれのグループで講話についての感想、今後の奉仕活動について、活発に意見交換が行われた。最後に、各グループから話し合いの内容を発表していただき、貴重な話し合いの内容を共有することができた。以下に話し合いの内容を紹介させていただく。

### <今日学んだこと>

- ①他のクラブの方と出会い、話ができて良かった。(マイキャップのことも紹介)
- ②「ロータリーとは何か」と質問したことがあるが、なかなかスッキリとした答えが返ってこなかった。今日の講話を聴き、ロータリーの活動を楽しみ、様々なことを学び、活動していく中で、自分なりのロータリーというものが見つめるのではないかと思った。
- ③「四つのテスト」について、英語の四つのテストの内容を説明していただき、その意味をより明確に理解することができた。この「四つのテスト」ができた背景に、シカゴクラブのハーバードテラーが、1932年に大きな負債で倒産の危機にあった会社の再建を依頼されて作ったものだという事を知り、「四つのテスト」の内容が、自分の会社に生かせる内容であると考えた。実際に生かしてみようと思った。
- ④新会員オリエンテーションの最初に、ロータリアンにとって大切なこととして、阿久津先生から「楽しむ」「学ぶ」「奉仕する」ことが挙げられた。そして、「楽しむ」ためには、野球でも、将棋でもそうであるが、ルールを知らなければ楽しむことができないし、初めにルールを知る必要がある、という話があり、とても納得がいった。そのロータリーのルールにあたるものが、講話の中で学べて大変腑に落ちた。
- ⑤ロータリーについて根幹的なことを学んで、大変役

に立った。奉仕活動をしたいと思っても、一人ではなかなかできないので、ロータリーという組織の中で様々な奉仕活動ができればと考えた。クラブの中の委員会や他のクラブと協力して行うことも可能だということが分かった。謙虚に学びつつ、少しずつリーダーシップを発揮できるようになり、深くロータリーとかかわっていきたいと思った。

### <これからやってみたい奉仕活動>

- ①今、様々なところで行われている「子ども食堂」について情報を集め、より良い「子ども食堂」の運営などに協力できたらと考えている。
- ②知り合いのNPOが行っている障がいがある子どもたちが楽しくスポーツに取り組むための支援を行っている団体に親子で協力している。ロータリークラブでもそうした活動に協力できたら良いと思った。
- ③今は、なかなか難しい状況ではあるが、国際的な奉仕もあるそうなので、機会があれば参加してみたい。

一つ一つの意見がとても貴重なものであり、感心して聞かせていただいた。本来は、昨年度、中央分区のクラブに入会された多くの新会員を大歓迎しつつ、新会員研修を行い、互いの交流、親睦を深める予定であった。様々な行事や事情が重なり、残念ながら参加者は少なかったが、ロータリーの基礎を学びつつ、新会員の皆様と率直に話しをすることができ、大変良い研修になった。また、新会員研修というこのステップを大切にすることが、その後の新会員のロータリーとのかかわり方を決める重要な機会になるのではないかと感じた。今回の新会員研修の成果を生かし、次年度はさらに充実したものにできるよう引き継いでいきたい。

最後に、長年の研鑽と豊富な経験に裏打ちされた素晴らしい講話をしていただいた阿久津肇パストガバナーに心から感謝を申し上げます。また、参加された新会員、先輩会員の皆様の真摯に学ぶ姿勢に敬意を表したいと思います。今回の研修を生かし、ロータリーの活動を楽しみ、学び、より充実した内容の奉仕ができるよう協力していきたいと思っております。ありがとうございました。





## 県南分区インターシティーミーティング開催報告 4月9日



県南分区  
ガバナー補佐 金田 昇  
(白河西 RC)

県南分区インターシティーミーティングは2022年4月9日土曜日に西郷村にある「グランドエクシブ那須白河」にて志賀利彦ガバナー、芳賀裕パストガバナー、鈴木美恵子ガバナー補佐、生江一善ガバナー補佐および



区内8クラブ（230余名）116名のロータリアンの参加のもと鈴木和夫白河市長と高橋廣志西郷村長を来賓にお迎えして開催されました。

コロナ感染症対策もしっかりと行いリモートによる参加も念頭に対面とZoomのハイブリッドでの開催となりました。

「Take Sustainable Action・持続可能な行動を起こそう：明日へ未来へ次世代へ超我の奉仕をつないでいこう」をテーマに掲げました。

IM開催に先立ち芳賀裕PGを講師にお招きし「新会員セミナー」が開催され新会員12名とオブザーバー参加10名ほど（計22名）でロータリーの基礎知識を学びました。

基調講演は気仙沼の牡蠣漁師で京都大学自然科学の教授である畠山重篤様（国連のフォレストヒーロー授賞など数多くの受賞あり）に「森は海の恋人」と題して豊かな森は豊かな海を育んでいること、森と山の成分が海の生態系に重要であることなどを世界の事例をもとにご



講義されました。まさに持続可能な環境とそれに対するロータリーの「環境の保全（7つ目の重点目標）」にタイムリーな講演でした。

続いて各クラブの会長による「リーダーズスピーチ・クラブ活動と環境保全」をキーワードに各クラブの活動内容が報告され、芳賀裕PGよりご講評をいただきました。



夕方より「ノンアルコール懇親食事会」が開催されました。チェロ演奏によるオープニングコンサートで幕を開け、グランドエクシブ総料理長の渾身の料理に舌鼓を打ち和やかに会をすすめ“手をつながない”「手に手つないで」を合唱し楽しい時間を締めくくりました。

対面での開催には慎重な意見もありましたがここ2年間の感染対策の経験をいかして行えたことは主管クラブの白河西ロータリークラブ会員とそれを快く承諾してご参加いただいた区内ロータリアンの寛容と友情のおかげと心より感謝しております。

IM開催の目的である「研鑽と交流」を深めることができアフターコロナを見すえて活力あるロータリー活動の一助となったことと思います。

関係各位に感謝を申し上げ報告とします。

関係各位に感謝を申し上げ報告とします。



# 中学生のインターンシップ事業



職業奉仕委員会委員長 初瀬 照夫  
 社会・国際奉仕委員会委員長 渡辺 浩子

## 将来就きたい職業アンケート

義務教育の先に広がる進路「将来就きたい職業」若者の人生設計に職業・職種の目標を定めるための支援事業。

国際ロータリー第2530地区職業奉仕委員会では、郡山市内6校に、将来就きたい職業、10年・30年後の自分自身の将来のイメージ、10年・30年後の日本・世界のイメージはどう感じているのかのアンケートも同時に回答をいただいた。

### 郡山市内中学2年生の就きたい職業順位

#### 男子 (全293人)

①特になし	38人	⑩調理師・栄養士 (パティシエ含)	10人
②スポーツ関係 (プロ含)	36人	⑪建築設計士	8人
③公務員	27人	⑫IT関係	7人
④エンジニア関係 (機械)	24人	⑬自動車整備士	6人
⑤教師	18人	⑭イラストレーター 漫画家	5人
⑥ゲーム関係	17人	⑮芸能関係 (ディレクター等)	4人
⑦会社員	14人	⑯会計士・税理士	4人
⑧医師	12人	⑰芸術家 (音楽・美術)	4人
⑨医療関係 (介護士・医学療法士)	11人	⑱弁護士	4人
⑨警察官 (自衛官含)	11人	その他	13人
⑪建設関係	10人		

〈その他の職業〉  
 小説家、会社経営、JR運転士、動物関係、消防士、政治家、サービス業、接客業、銀行員、運送業、騎手、美容師、YouTuber、清掃業、ファッション関係、林業、獣医師 等  
 ※サービス業は接客業など幅広いのでその他としました。

#### 女子 (全255人)

①医師	22人	⑫公務員	11人
②特になし(現在)	19人	⑬イラストレーター 漫画家	9人
③保育士	17人	⑭接客業	4人
③看護師	17人	⑮空港関係	4人
③動物関係(魚含)	17人	その他	44人
③ファッション関係	17人		
③調理師・栄養士 (パティシエ含)	17人		
⑧芸能関係 (音楽、声優、 ディレクター)	15人		
⑧医療関係 (薬剤師・介護士他)	15人		
⑩教師	14人		
⑪美容師	13人		



〈その他の職業〉  
 会社員、建築士、ゲーム関係、管理職、小説家、編集者、エンジニア、通訳、ボランティア、騎手、外交官、スポーツトレーナー、不動産関係、警察官、建設関係、農業、カメラマン、IT関係、YouTuber、獣医師、花屋、司書、学芸員 等

## — 明日を担う君たちへ —

### 職業アンケート調査を見て思うこと

国際ロータリー第2530地区 ガバナー 志賀 利彦

郡山市内6中学校540名以上の生徒諸君の就きたい職業、その理由、聞いてみたい職業のジャンル、自分の将来のイメージ等についてのアンケートを大変興味深く拝見しました。多くの生徒諸君が、幅広い職業について関心を持ち、人の役に立ちたいと考え、将来についても明るいイメージを持っていることはとても頼もしいことでした。

中学生時代は人生の基礎、人格形成の基盤を培ってくれる貴重な3年間です。素晴らしい先生との出会いから受ける影響は、正に劇的なものがあります。また、同級生、先輩、後輩との様々な交流、学習、生徒会活動、部活等を通して喜怒哀楽全ての体験が、人生の生きる力となり、生きる喜びに通じ、生きていく知恵を学ぶ機会となります。同級生と将来とも互いに光りを当て合いながら、幾つもの峠を勇猛果敢に乗り越えて頂きたいと願っております。

中学生時代に学ぶ学習内容は、社会に出てから必須とされる知識教養の大きな部分を占めており、中学生時代に本気で学んだ人は、それだけで生きていく上での大きな力を身につけることが出来ると思っております。「生徒諸君の前途に幸多かれ！」とお祈り申し上げます。

**Q 聞いてみたい職業のジャンルはありますか？**

**〈 男 子 〉**

	行 健	大 槻	西 田 学 園	緑 ヶ 丘	郡 山 第 二	安 積	計
法そう界（僧侶）						2	2
医療関係や研究者	4	8	2	9	11	7	41
農業関係者・経営も含む	2	1	1			3	7
世界貢献や仕事関係者		20			3	9	32
ラーメン店、レストラン経営者	6	2	1	1	3	2	14
スポーツ関係者	15	9		2	5	14	45
建設業	3	5		2	4	6	20
公務員	5	3	2	9	17	8	44
IT	4		3		4	6	17
イラスト	3						3
工業（車関係）	6		1		3		10
ファッション	2				1		3
銀行員			1				1
弁護士				2			2
政治家				2			2
その他	1		2	4	2		9

**〈 女 子 〉**

	行 健	大 槻	西 田 学 園	緑 ヶ 丘	郡 山 第 二	安 積	計
医療関係や研究者	15	11	2	24	17	6	75
農業関係者・経営も含む	3	1			1		5
世界貢献や仕事関係者				7	5	4	16
ラーメン店、レストラン経営者・店員、食品関係		4	3		3	3	13
スポーツ関係者		1		1	1		3
建設業		2	1		2		5
公務員	6		1	4	3	2	16
イラストレーター デザイン（美術系）	11	5					16
音楽・芸能、YouTuber	10	5			5	10	30
ファッション	2				2	3	7
教育 保育含	2	7			3	5	17
美容	2	7	1	5			15
動物関係		2	2			2	6
IT、メディア				4	5		9
その他		2	3		1		6

**中学2年生 自分の将来のイメージ**

**〈 全体・男子 〉**

1. 10年後の自分自身の将来のイメージ	
明るい	114
どちらかというと明るい	100
不安	61
どちらかというと不安	45
2. 30年後の自分自身の将来のイメージ	
明るい	89
どちらかというと明るい	107
不安	67
どちらかというと不安	55
3. 10年後の日本や世界の将来について	
明るい	50
どちらかというと明るい	85
不安	98
どちらかというと不安	75
4. 30年後の日本や世界の将来について	
明るい	42
どちらかというと明るい	66
不安	138
どちらかというと不安	68

**〈 全体・女子 〉**

1. 10年後の自分自身の将来のイメージ	
明るい	79
どちらかというと明るい	90
不安	48
どちらかというと不安	48
2. 30年後の自分自身の将来のイメージ	
明るい	66
どちらかというと明るい	97
不安	47
どちらかというと不安	48
3. 10年後の日本や世界の将来について	
明るい	35
どちらかというと明るい	87
不安	84
どちらかというと不安	57
4. 30年後の日本や世界の将来について	
明るい	37
どちらかというと明るい	56
不安	106
どちらかというと不安	59

製 作：国際ロータリー第2530地区  
 国際ロータリー第2530地区 職業奉仕委員会  
 国際ロータリー第2530地区 社会・国際奉仕委員会

協 力：郡山北ロータリークラブ

製作年月日：2022年2月

## ロータリー奉仕デー 4月17日



いわき分区  
ガバナー補佐 阿部 弘行  
(いわき平RC)

「いわき分区9クラブ合同で、何か奉仕活動をしてほしい。」

志賀利彦ガバナーから2020年11月、志賀ガバナーエレクト国際協議会壮行会の席上で宿題が与えられました。自分のロータリー歴の中では、9クラブ合同の奉仕活動は経験がなく、途方に暮れていました。そこに助け舟を出してくれたのが、志賀ガバナーの出身クラブ、小名浜RCの村田裕之会長です。様々な情報を収集して、合同の奉仕活動のアイデアを提案していただき、行政との連絡、諸手続きを行っていただきました。

2021年9月12日、茨城県の2820地区・宮城県の2520地区・2530地区からはいわき分区と相双分区が太平洋岸の海岸線を一線に結び、3県一斉にロータリー奉仕デーとして、海岸清掃を実施することになりました。しかし新型コロナウイルスの感染が拡大、福島県にもまん延防止等重点措置が発出されており、中止せざるを得ない事態となりました。

今回2022年4月17日は、前回の仕切直し。国際ロータリー2530地区いわき分区のロー



タリー奉仕デーとして、海岸清掃活動を実施することができました。

いわき分区9クラブ（平・小名浜・勿来・内郷・常磐・平東・四倉・桜・平中央）全クラブからロータリアンとそのご家族、3つのインターアクトクラブ、米山奨学生、それに会員の企業の社員の皆様、総勢200名を超える皆様にご協力をいただき、いわき市内の薄磯海岸とその周辺の駐車場・公園・緑地帯、勿来海岸とその周辺地域の二つの海岸で清掃活動を行いました。なおサプライズゲストとして福島中央テレビで活躍中のブンケンさんに登場していただき、最初はおとなしかったインターアクトクラブメンバーたちを元気づけ、一番の働き頭にしてくれました。

今回の清掃活動を通じて、地球規模で環境問題となっている、海洋プラスチックゴミを少しでも削減し、そしてこれからの観光シーズンに向けて、きれいな海岸でお客を迎えられるようゴミ拾いを行いました。また日頃の生活においても、プラスチックゴミを排出しないよう、リサイクル運動に気を付けていただく一助になればと思っています。



## 新会員紹介

●県北第一分区 福島南 RC  
**大堀 通宝** おおほり なおたか  
 ●入会日 2022年3月30日  
 ●職業分類 水処理業  
 ●勤務先 株式会社ダイキアクセス 福島営業所

●会津分区 会津若松城南 RC  
**秋山 貴紀** あきやま たかのり  
 ●入会日 2022年3月29日  
 ●職業分類 建設業  
 ●勤務先 日章重設(株)

●いわき分区 いわき常磐 RC  
**鈴木 渉太** すずき しょうた  
 ●入会日 2022年3月1日  
 ●職業分類 金融業  
 ●勤務先 いわき信用組合 湯本支店

●相双分区 南相馬 RC  
**青田 正雄** あおた まさお  
 ●入会日 2022年3月1日  
 ●職業分類 銀行  
 ●勤務先 相双五城信用組合

●県中分区 船引 RC  
**佐々木 俊幸** ささき としゆき  
 ●入会日 2022年3月2日  
 ●職業分類 団体職員  
 ●勤務先 福島さくら農協 船引支店

## 物故会員

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

●県南分区 須賀川 RC  
**田代 直也** たしろ なおや  
 2022年3月6日 ご逝去  
 享年 68歳  
 ロータリー歴 24年

## 「ウクライナにおける人道的危機に対応するための災害救援基金（ウクライナ支援）」の現況

ロータリー財団管理委員の三木明氏（姫路RC）から支援状況の報告が届きました。

▶日本のロータリーからの災害救援基金（ウクライナ支援）への支援現況（3月末）

・DDF：日本の34地区中14地区から535,000ドル。  
 他3地区が寄贈を検討中。

・現金寄付：750,000ドル以上（3月仮集計）。

※世界では、DDFを含めて約7,300,000ドル。

※4月中旬現在10,400,000ドル（財団室NEWS 5月号より）



写真はポーランドのロータリアン Piotr Wygnańczuk さんが取り組んでいる救援活動の様子です。

3月会員数報告とMy ROTARY 登録率・生年月日登録率

分 区	クラブ	7/1現在会員数 (内女性)	前月末会員数 (内女性)	1日付け入会者数 (内女性)	2日～月末入会者数 (内女性)	当月退会者数 (内女性)	当月末会員数 (内女性)	例会 回数	My ROTARY 登録率	生年月日 登録率
中央 分 区	郡 山	98 (0)	98 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (0)	90 (0)	2	24.44 %	22.45 %
	郡山西	38 (0)	40 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	39 (0)	3	75.00 %	7.50 %
	郡山東	34 (3)	35 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (3)	2	85.71 %	60.00 %
	郡山南	90 (12)	87 (13)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	86 (13)	4	77.27 %	100.00 %
	郡山北	39 (1)	40 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (0)	3	55.00 %	20.00 %
	郡山西北	42 (1)	42 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	42 (0)	3	30.95 %	11.90 %
	郡山安積	51 (3)	50 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	50 (3)	4	28.00 %	22.00 %
	郡山アーバン	30 (15)	29 (15)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	29 (15)	3	68.97 %	31.03 %
	郡山コスモス	15 (4)	16 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (2)	1	75.00 %	62.50 %
	福島グローバル	18 (2)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	3	70.59 %	94.12 %
中央分区分小計		455 (41)	454 (38)	0 (0)	0 (0)	10 (0)	444 (38)	28	59.09 %	43.15 %
県北 第 一 分 区	福 島	94 (5)	95 (7)	0 (0)	6 (0)	6 (0)	95 (7)	2	98.88 %	96.81 %
	二本松	37 (2)	40 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (5)	3	60.00 %	95.00 %
	福島南	70 (6)	67 (6)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	68 (6)	3	71.01 %	100.00 %
	福島西	23 (2)	23 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	23 (1)	3	78.26 %	100.00 %
	福島中央	50 (3)	52 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	52 (4)	4	100.00 %	100.00 %
	二本松あだたら	35 (5)	35 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (5)	3	91.43 %	97.14 %
	福島21	42 (4)	42 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	42 (4)	4	95.24 %	97.62 %
	県北第一分区分小計		351 (27)	354 (32)	0 (0)	7 (0)	6 (0)	355 (32)	22	84.97 %
会 津 分 区	会津若松	51 (0)	52 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	49 (0)	4	36.54 %	92.31 %
	喜多方	42 (0)	44 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	43 (0)	5	95.35 %	100.00 %
	会津若松西	24 (0)	26 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	25 (1)	4	56.00 %	92.00 %
	猪苗代	26 (4)	26 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	26 (3)	3	88.46 %	88.46 %
	会津坂下	32 (0)	33 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	33 (0)	4	69.70 %	12.12 %
	田 島	33 (0)	35 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	34 (0)	0	62.86 %	71.43 %
	会津若松南	16 (1)	15 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (1)	2	33.33 %	100.00 %
	会津若松城南	24 (0)	25 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	26 (0)	4	42.31 %	100.00 %
	喜多方中央	32 (1)	31 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	31 (1)	4	80.65 %	96.77 %
	会津若松中央	19 (8)	21 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	21 (6)	3	85.00 %	95.00 %
会津分区分小計		299 (14)	308 (12)	0 (0)	1 (0)	6 (0)	303 (12)	33	65.02 %	84.81 %
い わ き 分 区	いわき平	50 (0)	50 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	51 (0)	4	22.45 %	98.00 %
	いわき小名浜	70 (0)	72 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	72 (0)	2	29.17 %	97.22 %
	いわき勿来	39 (0)	42 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	41 (0)	4	32.50 %	100.00 %
	いわき内郷	25 (1)	25 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (3)	1	28.00 %	56.00 %
	いわき常磐	20 (0)	19 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	20 (0)	0	35.29 %	29.41 %
	いわき平東	38 (2)	38 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	38 (3)	3	89.74 %	87.18 %
	いわき四倉	11 (3)	11 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (3)	0	27.27 %	100.00 %
	いわき平中央	29 (4)	30 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30 (4)	4	25.81 %	93.33 %
	いわき桜	15 (15)	14 (14)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	13 (13)	3	92.31 %	100.00 %
	いわき分区分小計		297 (25)	301 (27)	0 (0)	1 (0)	3 (1)	301 (26)	21	42.50 %
県北 第 二 分 区	飯 坂	41 (4)	41 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	41 (4)	1	100.00 %	100.00 %
	福島北	53 (1)	53 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	52 (1)	4	100.00 %	100.00 %
	保 原	28 (1)	29 (3)	0 (0)	3 (0)	3 (0)	29 (3)	3	62.07 %	100.00 %
	福島東	40 (3)	39 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	39 (3)	1	84.62 %	100.00 %
	桑 川	17 (1)	16 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (2)	2	76.47 %	100.00 %
	川 俣	36 (2)	36 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	36 (2)	2	65.71 %	100.00 %
	福島しんたっ	21 (3)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	2	52.94 %	100.00 %
	県北第二分区分小計		236 (15)	231 (17)	0 (0)	3 (0)	4 (0)	230 (17)	15	77.19 %
県南 分 区	白 河	42 (3)	40 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (2)	3	29.27 %	17.07 %
	須賀川	45 (0)	46 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	47 (1)	1	17.39 %	84.78 %
	東白川	11 (0)	14 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (0)	4	45.45 %	100.00 %
	石 川	36 (1)	35 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (1)	2	28.57 %	100.00 %
	矢 吹	10 (1)	12 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (1)	3	27.27 %	45.45 %
	白河西	64 (5)	66 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	66 (6)	5	100.00 %	100.00 %
	須賀川ぼたん	13 (0)	12 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (0)	4	50.00 %	91.67 %
	白河南	16 (0)	16 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	15 (0)	4	12.50 %	0.00 %
県南分区分小計		237 (10)	241 (11)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	241 (11)	26	38.81 %	67.37 %
相 双 分 区	原 町	23 (0)	24 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (0)	0	25.00 %	100.00 %
	相 馬	29 (4)	31 (4)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	30 (4)	2	25.81 %	100.00 %
	浪 江	44 (2)	44 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	42 (2)	2	30.95 %	100.00 %
	富 岡	40 (3)	40 (5)	0 (0)	2 (0)	3 (0)	39 (5)	2	23.08 %	100.00 %
	原町中央	42 (6)	43 (6)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	42 (6)	2	16.67 %	97.67 %
	南相馬	24 (3)	23 (3)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (3)	3	87.50 %	100.00 %
相双分区分小計		202 (18)	205 (20)	1 (0)	2 (0)	7 (0)	201 (20)	11	34.84 %	99.61 %
県 中 分 区	本 宮	37 (5)	36 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	36 (7)	3	36.11 %	86.96 %
	三 春	23 (2)	23 (2)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (2)	3	66.67 %	86.96 %
	常 葉	23 (0)	26 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	26 (0)	1	52.00 %	100.00 %
	滝 根	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1	100.00 %	100.00 %
	船 引	45 (3)	48 (3)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	49 (3)	2	60.42 %	12.77 %
	小 野	20 (0)	19 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	19 (1)	3	21.05 %	100.00 %
県中分区分小計		150 (10)	154 (13)	1 (0)	2 (0)	1 (0)	156 (13)	13	56.04 %	81.11 %
2530地区合計		2,227 (160)	2,248 (170)	3 (0)	16 (0)	38 (1)	2,231 (169)	169	57.31 %	82.34 %

※7/1現在会員数には7/1入会者9名・退会者1名を含んでいます。